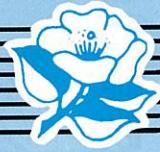


加茂市



# 議会だより

第163号

平成21年7月31日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

T E L 0256-52-0080(代表)

F A X 0256-53-4684(直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp



△  
主な内容

- 一般会計補正予算を可決 …… (2)
- 9人が一般質問に登壇 …… (4)
- 常任委員会の審査から …… (6)
- 30人以下学級の実現を採択 … (7)
- 議決状況一覧表 …… (8)

待望の源泉による給湯を  
再開し、来館者を迎える  
加茂美人の湯





副議長 佐野正三良



議長 茂岡明与司

去る六月の定例市議会におきまして、私どもは議員各位のご推举により、名譽ある議長、副議長の要職に就任いたしました。

もとより浅学非才ではあります、その重責を十分認識し、任期後半の円滑な議会運営と市政発展のため誠心誠意努める覚悟であります。

今日、「百年に一度」といわれる金融危機の影響が日本にも波及しており、雇用情勢の悪化が進み、解雇は非正規雇用者から正社員にも及んでいます。

加茂市においても財政が厳しいなか、行政需要がますます複雑多様化し、克服すべき数多くの課題を抱えておりますが、市当局ともども、この二十一世紀、市民生活・福祉のさらなる充実に邁進してまいりたいと考えております。

市民各位のご理解とご協力をお願い申し上げ、就任のごあいさついたします。

## 議長に茂岡明与司議員

### 副議長に佐野正三良議員

議会人事の構成替えは、五月上旬から約一ヶ月の各派交渉会の議論を経て、ようやく六月議会の初日に決定し、任期の後半二年を担当、議会の新しい構成が決まりました。

それぞれ、申し合わせにより正・副議長からの辞職願いを許可し、選挙を行い投票の結果、議長には茂岡明与司議員、副議長には、佐野正三良議員を選出しました。

次いで、常任委員・議会運営委員の選任、医療問題



特別委員の選任、一部事務組合議会議員等の選挙、農業委員会委員の推薦など議会の人事構成を決めました。

## 新しい議会の構成

議席	氏名	期	党派	会派	委員会所属														
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
佐野の 正三良 (7)	関せき 龍つ 雄(6)	樋ひ 口ぐち 浩こう 秀ひで 敏とし 正まさ (5)	安やす 武たけ 勝かつ 務む (5)	大おお 関せき 博ひろ 務む (4)	高たか 橋はし 禧よし 雄お (4)	茂しげ 岡おか 明あきよ 与司し (4)	安あん 中なか 弘ひろ 喜よし (3)	安やす 田だ 憲のり 喜よし (3)	小お 野の 吉太郎 らう (3)	中なか 野の 元もと 栄えい (3)	山やま 田だ 吉太郎 らう (3)	高たか 井い 元もと 栄えい (3)	広ひろ 野の 豊とよ 作さく (2)	森もり 山やま 一かず 理みち (2)	森もり 川かわ 一かず 豊ゆたか (1)	亀かめ 山やま 重しげ 光みつ (1)	保ほ 坂さか 裕ゆう 一いち (1)	大おお 平だいら 一かず 貴たか (1)	氏名期
公	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	社	共	無	無
公明党	市民クラブ	☆市民クラブ	市民クラブ	民主の会	☆市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	市政クラブ	☆民主の会	☆大志の会	社会民主党	日本共産党	大志の会	日本共産党	無所属	会派
社厚	社厚 議運	◎産建 議運	産建 議運	社厚 医療	総文 ◎議運	総文	総文	○産建	○産建	○産建	○産建	◎社厚 議運	○総文 医療	○社厚 医療	○総文 医療	○社厚 医療	産建 医療	産建 医療	
広域水道 消防衛生	後期高齢 消防衛生	消防衛生		農業委員道	農業委員道	消防衛生	消防衛生	さくら福祉	農業委員道	さくら福祉	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	消防衛生	

【注】◎委員長  
○副委員長  
☆会派代表者

委員会  
総文=総務文教常任委員会  
産建=産業建設常任委員会  
社厚=社会厚生常任委員会  
議運=議会運営委員会  
医療=医療問題特別委員会

一部事務組合等議員  
消防衛生=加茂市・田上町消防衛生組合  
中越福祉=新潟県中越福祉事務組合  
広域水道=三条地域水道用水供給企業団  
さくら福祉=さくら福祉保健事務組合  
後期高齢=新潟県後期高齢者医療広域連合

民主の会 高井 議員

質問 ① 四月から定住自立圏構想が制定され、それは周辺市町村がいろいろな分野で協定を結び、安心安全、地域産業の発展に寄与するものと聞いている。この構想によって、県央のますますの発展と市町村住民の安全、安心が守られると考えている。市長はどういうに考えているか尋ねる。

② 医師数が五人の加茂病院では、救急搬送は一〇〇%受け入れができるものとは考えにくい。一刻も早く最善の方法がとれるよう、応急診療所への搬送ができればと思うが市長の考えは今までと同じか。

## 定住自立圏構想について

## 一般質問

六月定例会では初日から九人の議員が一般質問を行い市政全般について所見や執行状況を聞いただしました。その要点をお知らせします。



6月定例会本会議

## 市政の内容を聞く

答弁 ① この定住自立圏構想の問題は、市町村合併の延長線上にあり、加茂市の消滅につながるもので、全く賛成いたしかねるものである。

医療、福祉、交通インフラ等の社会資本整備、産業振興などについて中心市と協定を結び、その部分の政策について自主権を中心市にゆだねるものである。市町村合併とも言える定住自立圏構想に、自主自立の加茂市は

断固乗ってはならないものと考えている。

② 救急病院に指定もされていとある。加茂市は、救急患者を加茂病院に運び込む。もちろんそのときの事情で、加茂病院の手に負えなければ、他の病院へ運ぶ。加茂病院で手に負えないものを、宵の口診療所の手に負えるわけがない。

④ 小中学校の体育館の耐震補強工事が行われるが、夏休み中の部活動及び二学期の体育授業への対応はどのように考えているか。

答弁 ① 検査結果は、ほとんどの学校では結果分析と課題を明らかにした上で、学校だより等で数値も含めた公表を行っているが、これを市全体で公表することは好ましいことではなく、控えたほうがよいかと思う。

## 詳しくは会議録で

八月下旬に発行予定です。  
図書館、勤労青少年ホーム、かも川荘、ゆきつばき荘、各コミュニティセンターでごらんください。

なお、行政視察報告についても、会議録と同じ場所でごらんください。

また、視察報告は、市議会ホームページでもごらんになります。

教育行政に関する問題と取り組みについて  
大志の会 保坂裕一 議員

質問 ① 全国標準学力検査における加茂市の児童・生徒の学力水準は、全国・県内他市町村との比較でどうか。加茂市内の学校別比較でばらつきは見られないか。

② 二〇一一年度から小学校六年生の英語が必修となるが、

また、実施へ向けた準備状況はどうなっているのか。加茂市内の中学校の授業で武道が必修となるが、武道場を今後整備していく予定はあるのか。また、柔道着や防具の購入負担は、保護者がするのか。

④ 小中学校の体育館の耐震補強工事が行われるが、夏休み中の部活動及び二学期の体育授業への対応はどのように考えているか。

答弁 ① 検査結果は、ほとんどの学校では結果分析と課題を明らかにした上で、学校だより等で数値も含めた公表を行っているが、これを市全体で公表することは好ましいことではなく、控えたほうがよいかと思う。

② 週一時間、年間三十五時間が必修となる。すべての学校で今年度から時間を割いて取り組むこととしている。

③ 各中学校に武道場をつくる予算がない以上、体育館で行うこととなる。武道の道着は、衛生上の観点から絶対に各人持ちはしなければならない。

④ スクールバスの送迎による市民体育館等での対応を予定している。

第四期介護保険事業の見直しについて  
市民クラブ 安中 弘 議員

質問 ① 事業計画、介護報酬

保険料などの見直しが行われ、待機者の解消や基盤整備も進んでいるが、今回の見直しには、どのような特徴があり、加茂市が保険者としての留意点は何であったのか。

② 介護報酬は、今回三%のプラス改定であったが、加茂市の介護事業にどのような影響を与えたのか。

答弁 ① 主に三点あるが、一点目は、介護報酬が平均三・〇%の増額改定されたこと。二点目は、要介護認定で、最新データに基づく一次判定ロジックの

見えることになったのか。

③ 保険料の軽減や免除等の制度の充実が求められているが、見直しに当たってどのように考えたか。

答弁 ① 主に三点あるが、二点目は、介護報酬が平均三・〇%の増額改定されたこと。二点目は、要介護認定で、最新データに基づく一次判定ロジックの

見直しと認定調査項目の見直しが行われたこと。三点目は、介護サービス事業者に業務管理体制の整備及び届け出が義務化され、また、介護サービス事業所の指定権者に事業者の本部等への立ち入り権限が付与されたことである。介護保険料は最大限に低く抑えることが重要との考え方から、六十五歳以上の第一号被保険者の介護保険料の基準額を月額四千百八十円とした。

② ホームヘルパーの待遇の改善に大いに役立った。ボーナスを二ヵ月分ふやして、三ヵ月分とすることができた。

③ 保険料の軽減は、段階別に二割五分及び五割軽減されている。減免は、介護保険条例で保険料減免が規定されている。

## 暮らしの安心条件「消防水利」について

市政クラブ 広野 豊 作 議員

**質問** ① 消防水利は、一般に消火栓、貯水槽、河川などがあるが、加茂市の設備の実態を聞き、今後増設する計画があるかどうか。

② 先般火災のあつた須田地内を流れる水路が、当時は水量が少なく苦労した旨を伺っている。その対策をどのように考えているか伺う。

③ 元狭口地内の県道に歩道がなく、歩行に危険が伴う状態である。この現状をどのように認識し、改善策についてはどのように考えているか伺う。

答弁 ① 消火栓、防火水槽については、地上式消火栓三百四十基、地下式消火栓百七十一基、水道管直結防火水槽が百一十三基あり、このほか水道管非直結型の防火水槽が六基あるので、合計六百四十一基が整備されている。これは国から示されている消防力の基準を満たしている。今後もその充足に努めていると思う。

② 東用水路については、四月二十三日から九月十日までの間は農業用水が十分流れている。この期間以外は、毎秒〇・一七三トの水量が流れている。せ

きとめ使用により、火災時にも使用可能となっている。

③ かねてより検討してきたところであり、このたびの質問を契機として、しっかりと県に要

## 美人の湯PRについて

大志の会 森山一理 議員

**質問** ① 美人の湯は、温泉が出たということで、入館者は増えているようであるが、ミス美人の湯による温泉PRキャラバン隊で県内外に大がかりな広報活動が必要かと思う。今後の広報宣伝活動についての取り組み方を伺う。

② 現在、ひとり暮らしのお年寄り世帯や障害者の世帯には、どのような緊急時の対応を行っているのか伺う。

答弁 ① 救急医療情報キットの配備を提案する。

② 警備会社と契約し、ひとり暮らし等の高齢者に対して、緊急通報装置の給付を行っている。また、平成十八年四月からは、緊急通報装置にライフ監視サービスというサービスを追加し、給付を行っている。

希釈してもなお日本有数の温泉であるという事実をPRしていくことが、最も集客に結びつく

## 第一期・新型インフルエンザ対策について

公明党 佐野正三良 議員

**質問** ① ことしの秋から冬にかけて再度、インフルエンザが流行したときに、ウイルスの毒性が強まり、タミフルなどが効かない可能性もあると言わ

れている。第二期・インフルエ

望し、実現を期したいと思う。方策は、道路の田んぼ側の面に垂直のコンクリートの壁を建てて、そこを歩道にするやり方しかないと考えている。

**答弁** ① 四月二十八日に新型インフルエンザ対策本部を設置して以来、総務課、健康課で二十四時間対応の体制を維持している。六月十五日までの電話相談件数は、三十七件となっている。

県や医療機関と協力して、万全の体制を維持するとともに、今後も現状の対応を維持し、情

## 加茂市立西小学校の建設の見通しと考え方について

市民クラブ 関 龍雄 議員

**質問** ① 西小学校の校舎は、昭和三十七年に建設され四十七年を経過した老朽校舎である。小学校改築の動きが起きて、既に二十年の経過を見ている。第三平成園の建設のめどがついたことでもあるし、今後の考え方を示して、地域住民に安心感を与えることが大切であると考えるがどうか。

② 現在川西、山島、天神林、加茂新田地区に加茂駅までの市民バスが運行され、大変喜ばれているが、乗りかえなしで加茂

病院へ通院できるようにしてほしいとの要望がある。朝一便お昼帰り便を一便程度運行することを検討していただきたい。

答弁 ① 市民の中では石川小学校への統合論が強く、気にな

るところである。しかし私は西小学校は建設すべきであると考

えている。西小学校の建設は、地元の方々にとって、一つのロマンである。また、学校や保育園は閉鎖しないということは、私の公約でもある。今後、機を見て建設したいと考えている。

② 天神林方面の市民バスの運行状況は、かなり密度の濃いものになっている。この路線をさらに加茂病院まで延ばすとなると運転員の乗務時間がさらに延び、労度が高まり、結果として安全運転に対する悪影響が心配になってくる。また、一部の便のみ加茂病院を経由することは、運行経路を複雑なものにし、運行管理上好ましいものではない。慎重な検討を必要とする。

質問 ① ことし三月の西小学校の卒業式には、市長が出席したと聞いたが、校舎、屋内体育館、グラウンド等を見て現状の教育環境をどのように感じたか。

答弁 ① 地元の悲願である西小学校の新築事業を一日も早くスタートすることを願い、新築時期をいつごろと考えているか。

② 現時点における概算事業費を聞く。また、事業費に対する国庫負担、事業債、加茂市負担分など財源内訳について伺う。

③ 西小学校の建設は、地元の方々にとって、一つのロマンである。また、学校や保育園は閉鎖しないということは、私の公約でもある。今後、機を見て建設したいと考えている。

現在の三千五百平方㍍で、

## 加茂市立西小学校の新築について

日本共産党 亀山重光 議員

質問 ① ことし三月の西小学校の卒業式には、市長が出席したと聞いたが、校舎、屋内体育館、グラウンド等を見て現状の教育環境をどのように感じたか。

② 地元の悲願である西小学校の新築事業を一日も早くスタートすることを願い、新築時期をいつごろと考えているか。

③ 現時点における概算事業費を聞く。また、事業費に対する国庫負担、事業債、加茂市負担分など財源内訳について伺う。

## 政策決定のための情報収集について

無所属 大平一貴 議員

質問 ① よもやま話と市民アンケート、双方のやり方は補完関係にあり、双方実施することにより、市民の声を反映した市政運営ができると思う。平成二十年九月議会で、市民アンケート実施の時期や必要性を判断していくと言っている。今がその時期だと思うがどうか。

質問 ① ことし三月の西小学校の卒業式には、市長が出席したと聞いたが、校舎、屋内体育館、グラウンド等を見て現状の教育環境をどのように感じたか。

② 地元の悲願である西小学校の新築事業を一日も早くスタートすることを願い、新築時期をいつごろと考えているか。

③ 現時点における概算事業費を聞く。また、事業費に対する国庫負担、事業債、加茂市負担分など財源内訳について伺う。



## 産業建設常任委員会

六月二十四日に委員会を開催し、市道路線の認定箇所の現地視察を行った後、一般会計補正予算など付託された議案三件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともに、すべて全会一致で原案可決すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

## 委員会の審査から



各常任委員会に付託された議案、請願は、6月24日から26日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、議案はすべて原案可決、請願は採択すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

## 総務文教常任委員会

六月二十六日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託された議案二件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともに、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

また、三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率二分の一復元をはじめとする教育予算の充実を求める請願は、紹介議員の説明の後、審査を行い、趣旨妥当として、全会一致で採択すべきものと決定しました。

## 社会厚生常任委員会

要望を付すことなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

# 議員表彰



表彰された各議員（左から中野、安田、安中、小野、山田議員）

全国市議会議長会から永年在職議員として表彰された、次の方々の表彰状伝達式が、定例会初日の開議に先立つて行われました。

## 【一般表彰】

◎議員在職十年以上
山田 義栄 議員
中野 元栄 議員
小野 吉太郎 議員
安田 憲喜 議員
安中 弘 議員

## ☆意見書提出を求める請願

- 三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率二分の一復元をはじめとする教育予算の充実を求める請願  
(新潟県教職員組合三南支部執行委員長)

## 三十人以下学級の実現を求める意見書を提出

定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書一件を可決し、関係機関へ提出しました。

その意見書の要約は次のとおりです。

- 三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率二分の一復元をはじめとする教育予算の充実を求める意見書

産業建設常任委員会の現地視察  
(青海町・市道認定箇所)

る教職員配置が何よりも必要であると考える。

また、特別支援教育や食育・健康教育の充実、読書活動の推進、地域に根ざした教育の推進のためにも、国が「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」を改定し、教育課題に十分対応できるよう適正に教職員を配置するべきだと考える。

義務教育は、憲法の要請に基づき、子どもたち一人一人が国民として必要な基礎的資質を培い、社会人となるためのものである。それらを実現し、教育の全国水準の維持向上や機会均等を確保するために義務教育費国庫負担制度が設けられた。地方

への多大な負担を課すことなく義務教育の基盤・環境をつくっていくことは国の責務である。こうした教育の基本理念と現状を考慮され、豊かでゆきとどいた教育を実現するため、以下の事項について法改正及び財源措置を講ぜられるよう強く要望する。

## 記

- 三十人以下学級の実施をはじめ、読書の推進、健康教育や食教育の充実、地域に根ざした教育の推進など、様々な教育課題に対応するために「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」を改正すること。
- 地域の事情や子どもの実態を考慮した弾力的な教職員配を行うこと。
- 義務教育費国庫負担制度を堅持し、国庫負担率を二分の一に復元すること。
- 豊かでゆきとどいた教育を実現するため教育予算を拡充すること。



## 5月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
議案番号	件名	議決状況
30	専決処分の承認（市税条例等の一部改正）	承認
31	専決処分の承認（都市計画税条例の一部改正）	〃
32	専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）	〃
33	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正	原案可決
34	奨学資金貸付けに関する条例の一部改正	〃
35	21年度一般会計補正予算（第1号）	〃
36	21年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	〃
37	21年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃
38	21年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃
39	21年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃
40	21年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	〃
41	21年度水道事業会計補正予算（第1号）	〃

## 6月定例会 議決状況一覧表

議員提出議案		
2	30人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率2分の1復元をはじめとする教育予算の充実を求める意見書	原案可決
市長提出議案		
42	専決処分の承認（21年度国民健康保険特別会計補正予算第2号）	承認
43	専決処分の承認（21年度一般会計補正予算第2号）	〃
44	21年度一般会計補正予算（第3号）	原案可決
45	21年度老人保健特別会計補正予算（第1号）	〃
46	国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正	〃
47	子どもの医療費助成に関する条例の一部改正	〃
48	中越福祉事務組合規約の変更	〃
49	県央広域市町村圏協議会の廃止	〃
50	市道路線の認定	〃
51	固定資産評価審査委員会委員の選任（桑原勇策氏）	同意
52	人権擁護委員候補者の推薦（小池俊木氏）	〃
53	人権擁護委員候補者の推薦（太田由紀子氏）	〃
54	人権擁護委員候補者の推薦（山川裕土氏）	〃
55	21年度一般会計補正予算（第4号）	原案可決

## 7月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
56	21年度一般会計補正予算（第5号）	原案可決
57	都市計画地区計画による建築物の制限に関する条例の制定	〃
58	市営市民バス条例の一部改正	〃
59	公の施設（市営市民バス）の区域外設置に関する協議	〃
60	契約の締結	〃